

函館工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	国語総合 I	
科目基礎情報							
科目番号	0009			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	生産システム工学科			対象学年	1		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	「言語文化」（筑摩書房）、「現代の国語」（筑摩書房）、「新総合図説国語」（東京書籍）、国語辞典						
担当教員	鳴海 雅哉,江刺家 大介						
到達目標							
1.論理的文章の読解を通して、要旨や筆者の主張を把握し、自分なりに考えることができる。 2.文学的文章の読解を通して、想像力や感じ取る力を磨き、心情を豊かにすることができる。 3.古典に親しむための基本的知識を身に付け、伝統的な言語文化に興味・関心を持つことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	論理の展開を理解し、要旨を把握して、それに対する自分の意見を持つことができる。			文意を理解した上で、要点とそうでない箇所とを区分することができる。		文意を理解できず、要点を見つけることができない。	
評価項目2	優れた表現に着目するとともに、表現の奥に潜む筆者の意図を考慮することができる。			場面や情景を想像し、人物の行動の意味や心情を理解することができる。		場面や情景を想像できず、人物の行動の意味や心情を理解することができない。	
評価項目3	古典の面白さと意義を理解し、伝統的な言語文化に興味・関心を持つことができる。			古典を学ぶための基本事項を理解し、古典に親しむ素地を作ることができる。		古典を学ぶための基本事項を理解できず、古典に親しむ素地を作ることができない。	
学科の到達目標項目との関係							
函館高専教育目標 D 函館高専教育目標 E							
教育方法等							
概要	国語総合 I は、基礎的な現代文の読解と古典（古文・漢文）読解のための基本を身に付ける科目である。2 時間続きの授業の前半は現代文、後半は古典の授業を行う。また、現代文は論理的文章と文学的文章を交互に読み、古典は前期が古文、後期が漢文という配分で、それぞれバランスのとれた教材を読んでゆく。これらの読解を通して、言葉や表現の方法を学び、豊かな人間性と幅広い視野を獲得できるようになる。						
授業の進め方・方法	論理的文章の読解には「縮め読み」（大事な箇所を見つける読み方）、文学的文章の読解には「拡げ読み」（人物の言動や情景の奥まで読む読み方）が有効であり、それを意識して読んでほしい。古典については、現代語に置き換えることによって内容の面白さも理解できるので、手間がかかるが口語訳という作業を着実にこなしてもらいたい。また、すぐれた文章表現に目を向けて、その表現や技法を自分の表現活動に利用する姿勢をもつことも大事である。国語力はむしろ普段の生活の中で養われる。日頃から新聞や本を読むように心掛け、言葉や漢字に対して関心を持つようにしてほしい。それと、日記を書くことは文章を書く力をつけるだけではなく、観察眼や洞察力を養い、人間としての成長を促す糧にもなるので、書くことを強く勧めたい						
注意点	・提出物は期限を守り、丁寧に仕上げる。また、授業への参加姿勢に問題がある場合には、減点の対象となるので注意すること。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		学習目標や方法・評価などを理解できる。		
		2週	小説－羅生門（「言語文化」） 古文－宇治拾遺物語（児のそら寝）（「言語文化」）		小説の舞台設定および登場人物の心理と行動を把握したうえで、主題について考えることができる。 古文の文体と歴史的仮名遣いに慣れるとともに、現代語訳の方法を理解できる。		
		3週	小説－羅生門 古文－宇治拾遺物語（児のそら寝）		小説の舞台設定および登場人物の心理と行動を把握したうえで、主題について考えることができる。 古文の文体と歴史的仮名遣いに慣れるとともに、現代語訳の方法を理解できる。		
		4週	小説－羅生門 古文－宇治拾遺物語（絵仏師良秀）（「言語文化」）		小説の舞台設定および登場人物の心理と行動を把握したうえで、主題について考えることができる。 文中の省略語を補って古文を現代語訳できるようになるとともに、良秀の価値観を理解することができる。		
		5週	小説－羅生門 古文－宇治拾遺物語（絵仏師良秀）		小説の舞台設定および登場人物の心理と行動を把握したうえで、主題について考えることができる。 文中の省略語を補って古文を現代語訳できるようになるとともに、良秀の価値観を理解することができる。		
		6週	小説－羅生門 古文－宇治拾遺物語（絵仏師良秀）		小説の舞台設定および登場人物の心理と行動を把握したうえで、主題について考えることができる。 文中の省略語を補って古文を現代語訳できるようになるとともに、良秀の価値観を理解することができる。		
		7週	小説－羅生門… 古文－宇治拾遺物語（絵仏師良秀）		小説の舞台設定および登場人物の心理と行動を把握したうえで、主題について考えることができる。 説話文学の特徴と面白味を理解するとともに、小説「羅生門」との比較を通して、小説の読みをさらに深めることができる。		
		8週	前期中間試験				
	2ndQ	9週	随想－サイエンスの視点、アートの視点（現代の国語） 古文－伊勢物語（「言語文化」）		「サイエンス」と「アート」の違いについて理解できる。物語のストーリーを追いながら、「雅」という観念を理解できる。		

後期		10週	随想－サイエンスの視点、アートの視点 古文－伊勢物語	「サイエンス」と「アート」の違いについて理解できる。 物語のストーリーを追いながら、「雅」という観念を理解できる。
		11週	随想－サイエンスの視点、アートの視点 古文－伊勢物語	「サイエンス」と「アート」の違いについて理解できる。 物語のストーリーを追いながら、「雅」という観念を理解できる。
		12週	随想－サイエンスの視点、アートの視点 古文－伊勢物語	「サイエンス」と「アート」の違いについて理解できる。 物語のストーリーを追いながら、「雅」という観念を理解できる。
		13週	詩－二十億光年の孤独（「言語文化」） 古文－伊勢物語	詩の鑑賞のポイントと個性的な表現を理解し、想像力や感受性を豊かにすることができる。物語のストーリーを追いながら、「雅」という観念を理解できる。
		14週	詩－二十億光年の孤独 古文－伊勢物語	詩の鑑賞のポイントと個性的な表現を理解し、想像力や感受性を豊かにすることができる。物語のストーリーを追いながら、「雅」という観念を理解できる。
		15週	前期期末試験	
		16週	試験答案返却・解答解説	間違った問題の正答を求めることができる
	3rdQ	1週	評論－魔術化する科学技術（「現代の国語」） 漢文－漢文への扉（「言語文化」）	「魔術」が「科学」になる過程を知り、「科学」の本質を理解できる。日本語と漢文の構造の違いを理解し、漢文訓読の基本を身に付けることができる。
		2週	評論－魔術化する科学技術 漢文－漢文への扉	「魔術」が「科学」になる過程を知り、「科学」の本質を理解できる。日本語と漢文の構造の違いを理解し、漢文訓読の基本を身に付けることができる。
		3週	評論－魔術化する科学技術 漢文－漢文への扉	「魔術」が「科学」になる過程を知り、「科学」の本質を理解できる。日本語と漢文の構造の違いを理解し、漢文訓読の基本を身に付けることができる。
		4週	評論－魔術化する科学技術 漢文－漢文への扉	「魔術」が「科学」になる過程を知り、「科学」の本質を理解できる。日本語と漢文の構造の違いを理解し、漢文訓読の基本を身に付けることができる。
		5週	評論－会話と対話（「現代の国語」） 漢文－故事「守株」（「言語文化」）	「会話」と「対話」の違いを知り、「対話」の大切さを理解できる。訓読の方法に慣れるとともに、故事の由来を理解することができる。
		6週	評論－会話と対話 漢文－故事「守株」	「会話」と「対話」の違いを知り、「対話」の大切さを理解できる。訓読の方法に慣れるとともに、故事の由来を理解することができる。
		7週	評論－会話と対話 漢文－故事「推敲」（「言語文化」）	「会話」と「対話」の違いを知り、「対話」の大切さを理解できる。訓読の方法に慣れるとともに、故事の由来を理解することができる。
		8週	後期中間試験	
	4thQ	9週	小説－待ち伏せ（「言語文化」） 漢文－「漁夫の利」（「言語文化」）	実体験に基づいた小説の読解を通して戦争と人間の愚かさを知ることができる。主張に巧みな喩えを用いることの効果を理解し、漢文独特の簡潔な表現の妙を味わうことができる。
		10週	小説－待ち伏せ 漢文－「漁夫の利」	実体験に基づいた小説の読解を通して戦争と人間の愚かさを知ることができる。主張に巧みな喩えを用いることの効果を理解し、漢文独特の簡潔な表現の妙を味わうことができる。
		11週	小説－待ち伏せ 漢文－「漁夫の利」	実体験に基づいた小説の読解を通して戦争と人間の愚かさを知ることができる。主張に巧みな喩えを用いることの効果を理解し、漢文独特の簡潔な表現の妙を味わうことができる。
		12週	小説－待ち伏せ 漢文－論語	実体験に基づいた小説の読解を通して戦争と人間の愚かさを知ることができる。論理の展開の仕方と巧みな表現方法を把握し、孔子のものの考え方を理解することができる。
		13週	小説－夢十夜（「言語文化」） 漢文－論語	漱石の幻想文学的な作品から文芸作品の表現の多様さを理解できる。論理の展開の仕方と巧みな表現方法を把握し、孔子のものの考え方を理解することができる。
		14週	小説－夢十夜 漢文－論語	漱石の幻想文学的な作品から文芸作品の表現の多様さを理解できる。論理の展開の仕方と巧みな表現方法を把握し、孔子のものの考え方を理解することができる。
		15週	学年末試験	
		16週	試験答案返却・解答解説	間違った問題の正答を求めることができる

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	3	前2,前3,前9,後1,後2,後3,後4
				論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べるることができる。	3	前9,前10,前11,後5,後9,後10,後11

				文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べることができる。	3	前4,前5,前6,前7,前12,前13,前14,後5,後6,後12,後13,後14
				常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後9,後10,後11,後13,後14
				類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	3	前3,前11
				社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。	3	後5,後6
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	後3,後4
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3	後10,後11

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	スタディサプリ	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0